大阪市立大学理学部同窓会・大阪公立大学理学部同窓会　総会　　議事録

作成者　筒井良樹　作成日　10月９日

日時　：　2024年10月5日（土）　15時～17時

場所：　田中記念館3階　同窓会交流室

出席者： 役員 畑徹 三田村宗樹 野口悟 入江幸右衛門 小松晃雄 栗本史雄 仲岡靖純 　久好圭治 筒井良樹　合計9名　化学科元教員　徳山孝 礒江幸彦 合計11名出席した。

１．開会の辞、２. 会長挨拶

畑会長より10月に入ったが昼間はまだ暑いが朝、晩は涼しくなりちょうど良い日に総会を開催することできましたという開会の挨拶を頂いた。

３．202３年度事業報告及び２０２４年度事業計画

202３年度総会開催

同窓会総会を９月3０日（土）に実施し2022年度活動報告と2023年度事業案を承認し

2022年度会計報告と2023年度の予算案について承認した。

新入学、新入生への加入案内

昨年度と同様に入学手続き書類に同封 (府大方式 (全学+学部一括して) 学長からの依頼文と共に理学部同窓会への加入のお願いをした。2025年度以降、加入手続きが変更になる可能性があるので、方法等を検討していきたい。

ボート祭への援助

2023年度は大阪公立大学になりボート部の部員減少により活動が行われていないので

援助は実施しなかった。2024年度以降は部員が増加し再開した場合に援助について検討を

していきたい。

同窓会活動活性化に向けての事業について（5人当たり1万円の補助）

・2023年11月4日　昭和41年卒物理学科卒業生（８名）の懇親会

・2023年12月30日　昭和56年卒物理学科卒業生（５名）の懇親会

の2件について支払いを実施した。応募件数が少ないので雑誌「有恒」の送付時に

今事業についてチラシを配布し参加者を増やして行きたい。

理学研究科・理学部への援助

2023年度大学院成績優秀者への表彰としては同窓会としての支出はしなかった。

2024年度以降は各学科、専攻科卒業生の成績上位10%程度に褒賞を送ることを決定し支払いを実施することを決めた。新入生歓迎会の費用として、2024年4月に地球学科、物理学科、数学科の3学科に補助を行う予定である。また、2024年度以降は卒業生への謝恩会等への費用補助を学科、専攻科単位で実施する予定である。

寺北理学研究科長からの支援依頼について　3件

1. 学生対象とした研究会やセミナーの開催補助を依頼された。

2024年度より（各学科・専攻科）年1回10万円程度の補助を実施したい。年間60万円を限度に補助することを決定した。

1. 同窓会後援で理学部OB・OGと現役理学部学生を繋ぐ講演等の補助依頼をされた。

現役で上位職（主任研究員、社長、役員など）また、他の分野で活躍されている人の講演会等の費用補助として年一回10万円程度の補助をすることを決めた。

1. 海外渡航費補助について

教員側の手続きが煩雑になるので今回は保留したいとの説明があった。また、院生の出張発表には公的予算が付く方向なので不要であると説明があった。

大阪市立大学史編集及び理学部史（冊子）編集への援助:

大学からの寄付依頼への協力として100万円(予定)しているが、2023年度以降に大学史編集の進行具合により支出予定である。また、理学部史（冊子）編集に関しても支援を予定している。

全学同窓会報への援助

2024年度も有恒会（商経法文同窓会）が発行する雑誌「有恒」の支援を実施していく予定である。援助金を何時まで継続するかは今後検討する必要があるとの意見がでた。

映画「三木茂ドキュメンタリードラマ」のクラウドファンディングへの支出

故三木茂教授は市立大学理学部に貢献した先生であるので2023年度に支援を実施した。

2024年9月現在、各地で上映が開始されている。また映画のホームページにも理学部同窓会について記載されているのを確認した。今後、同窓会総会等で上映会を実施したい。

4.大阪市立大学理学部同窓会・大阪公立大学理学部同窓会　会則について

畑会長より、今後問題点があれば会則の変更もあると説明があった。今総会では現会則に対して問題点等の意見は出なかった。

5.２０２3年度の会計報告　6．202４年度予算計画

三田村先生より会計報告の説明後、6月に実施した幹事会にて佐藤先生より会計監査の報告を受け問題が無いことを会長より報告を受け、承認を行った。予算案についても、説明を受けて承認された。なお、2024年度～2025年度は大阪市立大学理学部と大阪公立大学理学部の会計枠を按分割合し維持することが説明された。2025年度以降大阪公立大学理学部の会計に一本化すると説明があった。

７.２０２４年度役員構成

　副会長の適任者を探す必要があるが本総会では選出されず、候補者を探している。また、相談役の小松晃雄（旧学友会会長）が退任する事が承認された。今後も、同窓会を維持運営するために、役員の若返りが必要であると考えている。そのため若い役員候補者のへの声掛けを積極的に実施することも議論された。

８．理学部ホームページの記載文章について

　ホームページを更新するにために文章等のチェックを総会で実施した。特に大きな問題は無く、大きな変更点は無く更新できることを確認した。

９．大阪市立大学理学部設立の経緯について

大阪市立大学理学部同窓生より、昨年度総会において理学部設立の間違った経緯が様々な媒体（Wikipedia,大阪公立大学理学部ホームページ）に掲載されていると問題提起があった。

今総会で修正案が出され再度検証した結果、修正した文面を理学部ホームページへ掲載することを依頼することを決めた。

10.寄付金について（五代友厚の名誉回復）

大阪市立大学の設立に大いに関与した五代友厚の名誉を回復するための活動が 児玉前学長を中心に行われている。今回、支援の申し入れがあり、具体的には冊子を作り同窓会員に配布したい。その為の援助として約50万円を支出することを総会で議論し決めた。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上